

【大学間協定留学】留学近況報告書

記入日	2025年 11月 3日
留学先大学/国名	バイロイト大学 (日本語名) 国名: ドイツ 英語 (現地言語名)
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 法学部 現地言語での名称: Law <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
留学期間	2025年10月～2026年2月
明治大学の所属学部等 ※学部・学科・研究科・専攻等	法学部
学年 ※出発時の本学での学年	3年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

バイロイト大学からのメールでビザや住居、履修、寮についての情報を入手していました。また、明治大学でバイロイト大学に留学されていた方がいなかったため、他の大学の方でバイロイト大学に留学されていた方の体験記や、明治大学の他のドイツの大学に留学されていた方の報告書を読み準備しました。

また、直前には留学生に向けたイベントなどを大学の ESN のインスタグラムをみて情報収集をしたり、バディプログラムといって現地の学生がバディになってくれるプログラムに登録し、バディの方と直接連絡をとって準備を進めていました。

ドイツ語学習に関しては、春学期にドイツ語の会話の授業と夏季休業期間のドイツ語集中講座を履修しました。大学内では基本英語で問題ないのですが、日常生活(スーパーなどのお店や張り紙、標識など)ではドイツ語がつかわれるため、集中講座などで少しでもドイツ語に慣れておくことが大切だと感じます。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類: 学生ビザ	申請先: 現地の外国人局
ビザ取得所要日数: 未所得 (申請してから何日/ 何週間要したか)	ビザ取得費用: 100 ユーロ

1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか? また、どのように手配しましたか?

- ・パスポート
- ・パスポート用顔写真
- ・ドイツ大学の在学証明書
- ・銀行残高証明書(閉設口座)
- ・ドイツの公的保険証明書
- ・大学入学資格に伴う学校卒業証明書(高校卒業証明書と大学一年までの成績証明書を提出した)

2. 具体的な申し込み手順を教えてください。

日本で取得する場合、まず書類をオンライン上で提出、受理されてから大使館に予約できる流れでしたが、大使館の予約が取れず現地での取得を予定しています。

入国してから二週間内に住民登録局で住民登録を行い、その後滞在地管轄の外国人局のオンラインサイトより必要書類を提出。審査には 4～8 週間かかるとのこと現在審査中です。

3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

4. ビザ取得に関して困った点・注意点

7 月後半ごろから大使館の予約を取ることが困難であったため早めにオンラインでの申請を行うのが良いと思います。また必要書類の一部(高校の卒業証明書、成績証明書など)は大使館公認の翻訳者にドイツ語翻訳してもらった正式書類が必要となり、翻訳者事務所とのやり取りにも時間を要するため、早めの準備が必要です。

到着後、住民登録をする際予約が必要です。10 月は新学期で二週間以内に予約することが難しいのですが、二週間以内に予約すれば、予約日が二週間以内でなくても住民登録が可能でした。ただ 10 月、11 月は本当にすぐに予約が埋まってしまうので早めに予約することをお勧めします。

II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送等)。

・現金(現金しか使えないお店もあるため。学校内にカードから現金を引き出せる機械もありますが、念のため持っていくことをお勧めします。)

・閉鎖口座の開設(大学の入学登録やビザでも必要となります。)

・ドイツの公的保険への加入

・寮の契約

・入学登録手続き(入学許可証を受け取った後、学生証発効に必要な手続きがあります。この手続きを早く行っていただいた方が、学校が始まってすぐに学生証を受け取ることができます。)

・SIM の購入(現地で ALDI talk という SIM を購入する予定であったため、到着後すぐにつかえる 10 日分の e-SIM を購入しました。現在 1 か月間 ALDI talk を使ってみて、電話番号を取得できた点はよかったです。電波が全くつながらず、e-SIM に変更する予定です。様々な SIM プランを調べておくと良いと思います。)

・日本の電話番号の一時的停止

III. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	ANA				
航空券手配方法	※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	Airport Nürnberg	現地到着時刻	7:45		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他 ()
移動の所要時間	2 時間				
空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等 ニュルンベルク空港からニュルンベルク中央駅までは地下鉄(U2)を利用しました。3. 9 ユーロ。ニュルンベルク中央駅からパイロイト中央駅までは工事のため電車が使えず、臨時の無料バスを利用。この臨時バスには荷物を置くスペースがある為、スーツケースも十分に乗せてもらうことが出来ます。パイロイト中央駅から大学までは徒歩で 30 分でした。市のバスもあるため、バスを利用する場合は 15 分ほどでキャンパスまで行くことができます。市内のバスは基本学生証を見せると無料で利用できます。					
大学到着日	10 月 1 日 13 時頃				

2. 住居について	
到着後すぐに住居 入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ いいえを選んだ方: 月 日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他()
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> その他(キッチンのみ 4 人で共有)
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input checked="" type="checkbox"/> その他(現地大学生と他国からの留学生)
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他()
住居の申込み手順	入学許可証の受領後、大学の寮のサイトにて申し込み
住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？	
特にトラブルはなかったが、申し込んだ後、寮が確定するまで 2 ヶ月半かかりました。(7 月に申し込み、待機者リストに登録、9 月中旬に確定の連絡)	
3. 留学先でのオリエンテーションについて	
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	1 週間
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:)
内容の様子は？	留学生(交換留学生も正規留学生も合同)に向けたオリエンテーションが 1 週間行われ、大学内の施設利用方法やポータルサイトの利用についても教えてくれました。バイロイト大学では履修登録が現地到着後なので履修登録についての説明もありました。細かい説明については留学生でもグループに分けられて少人数で担当のチューターの方がサポートしてくれます。
留学生用特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	10 月 16 日から

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？ いつ、どこで、方法は？ 日数、料金は？ トラブルは？

現地到着から二週間以内に住民登録局で住民登録をする必要があります。その際予約が必要なのですが10月は新学期で二週間以内に予約することが難しく二週間以内に予約をとれない場合がほとんどです。先程も述べましたが、二週間以内に予約すれば、予約日が二週間以内でなくても住民登録が可能でした。ただ10月、11月は本当にすぐに予約が埋まってしまうので早めに予約することをお勧めします。

料金がかかることはなく、予約さえ取れば15分ほどで終わります。

2. その他現地でした手続きは(健康診断、予防接種等)? いつ、どこで、方法、日数、料金は? トラブルは?

3. 現地で銀行口座を開きましたか? 手続方法、必要書類、日数、料金は? トラブルは?

ドイツではブロック口座の開設がビザ所得や入学手続きに必要です。Expatrio でオンライン開設し、現地到着後、オンライン通話による本人確認を行いました。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか? 手続方法、必要書類、日数、料金は? トラブルは?

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか?

出発前に(月 日頃)
 オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他()

到着後に(10月13日頃)
 オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他()

登録時に留学生として優先されることはありましたか?

あった なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか?

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか?

cmlife というバイロイト大学のポータルサイトから登録。

2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか? また希望通りの授業が取れましたか?

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入							
	月	火	水	木	金	土	日
5: 00							
6: 00							
7: 00							
8: 00		授業					
9: 00		↓					
10: 00		↓					
11: 00			自習	自習			
12: 00		授業	↓	↓			
13: 00		↓	↓	↓			
14: 00	授業	↓					
15: 00	↓						
16: 00	↓	授業		授業			
17: 00	↓	↓		↓			
18: 00	↓	授業	Stammtisch	↓			
19: 00		↓	↓				
20: 00	自習	↓					
21: 00	↓	スポーツコー ス					
22: 00		↓					
23: 00							
24: 00							

Ⅶ. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般について等、自由に書いてください。

バイロイトは小さな町ですが、自然が豊かで、日々自然に癒されながら生活を送っています。大学から町の中心までは徒歩で 20～30 分ほどで、古くからの建物やカラフルな街並みが多く、歩いているだけでもとてもワクワクします。また、バスや電車を利用すれば他の都市へも行きやすく、アクセスの良さも魅力の一つです。

バイロイト大学ではイベントの多さに驚きました。初めのオリエンテーションウィークでは、留学生向けの交流イベントが数多く開催され、そこで多くの人と出会うことができました。パーティーなどのイベントも多く、現地の学生とも自然に仲良くなれます。たくさんのイベントで活気のある大学ですが、その裏では勉強に励む学生が多く、図書館はいつも多くの人でいっぱいです。学ぶときはしっかり学び、楽しむときは思いきり楽しむ、その切り替えの上手さに刺激を受けています。

また、大学のメンザ(食堂)はとても大きく、メニューの種類も豊富で、毎日のランチを楽しみにしています。スポーツコースも充実しており、私は現在バレエのコースを受講しています。スポーツコースには現地の学生が多く参加しているため、ドイツ人学生と交流する良い機会にもなっています。

寮ではキッチンを共有しているため、他の学生と料理をしながら話したり、料理をシェアしたりすることも多く、楽しい時間を過ごしています。ドイツのスーパーマーケットには見慣れない食材や商品が多く、買い物に行くたびに新しい発見があります。

授業では特にセミナー形式のディスカッションが難しいと感じますが、先生や学生の方々が質問に丁寧に答えてくれるため、安心して学ぶことができます。ためらわずに積極的に発言すること、そして交友関係においても自分からいろいろな場に踏み出していくことが大切だと実感しています。